

2022年度 群馬大学共同教育学部  
学校推薦型選抜問題

教育専攻

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙は表紙を含め2枚、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には申し出てください。
3. 受験番号と氏名は全ての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題用紙と下書用紙は持ち帰ってください。

## 教育専攻 小論文

次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

近年、親ガチャという言葉が口にする若者をよく見かける。オンラインゲームでアイテムを入手するガチャになぞらえた表現だが、硬貨を入れてレバーを回すとカプセル入りの玩具が出てくる自動販売機がその語源である。ガチャでどんなアイテムが当たるかは運任せである。ときには一発で大当たりすることもあるが、いくら課金しても弱いアイテムしか入手できないこともある。親ガチャもそれと同じで、どんな家庭環境に生まれるかは選べないと言いたいときに好んで使われる。

(中略)

裕福な家庭かどうかで受けられる教育も大きく違うため、それが自分の人生を左右すると考えてもおかしくはない。しかし、彼らの会話によく耳を傾けてみると、身長ガチャ、容姿ガチャ、顔面ガチャといった言葉も頻繁に使われている。いずれも、生まれもった身体特性を対象としている点に共通性がある。親ガチャにも似た面があり、家庭が裕福かどうかだけでなく、頭の良さあしも親からの遺伝で決まる資質と言いたいらしい。

ガチャという言葉が使われるのは、否定的な意味合いだけではない。中には「親ガチャに当たった」と自慢げに語る者もいるし、そんな境遇にはない学生でも「国籍ガチャには当たった」と言ったりする。格差は拡大しているにせよ、諸外国に比べると安全で豊かな日本に生まれて良かったと感じているからだろう。いずれにせよ、人生は生得的な資質や属性※によって規定されると考える若者が増えているのは事実のようである。

出典：土井隆義「若者言葉『親ガチャ』 生得的資質 人生を規定」『北海道新聞』2021年7月1日朝刊 (出題の都合上、文章を一部省略した。)

※属性…ここでは、生まれた時点で備わっていて、自分の力では基本的に変えることのできない性質を指す。たとえば、親の職業や所得、性別、出身地域、民族など。

問1 下線部に示された筆者の認識について、あなたの経験をもとに考えを述べなさい。

問2 あなたが教師になったとして、下線部の「人生は生得的な資質や属性によって規定されると考える」ような子どもを受け持った場合、学習の意義をどのように伝えますか。考えを述べなさい。

(2問あわせて800字以内)